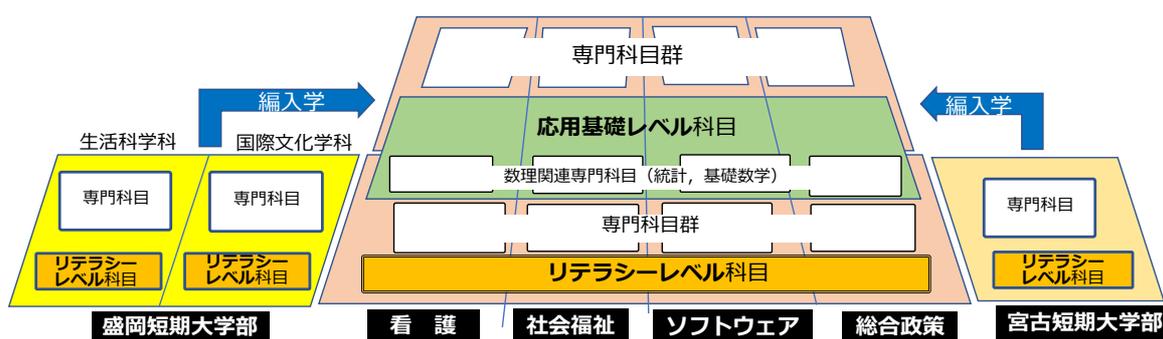


令和4年度から岩手県立大学の数理・データサイエンス・AI教育が始まります！

文理融合データサイエンス教育プログラム

データで世界を知る
データで考える
データを専門分野に活用する

数理・データサイエンス・AIは、今後のデジタル社会の基礎知識であり、すべての学部生が身につけておくべき素養にあたることから、本学のプログラムでは、大学における学び・研究や、将来の仕事・生活に役立つ数理・データサイエンス・AIの知識・技術を、体系的に学びます。



教育プログラムの学修目標

「自然」、「科学」、「人間」が調和した新たな時代の創造（建学の理念より）に寄与できる人材育成のための教育プログラムとして、リテラシーレベルと応用基礎レベルを開講します。各レベルの学修目標はそれぞれ次のとおりです。

[リテラシーレベル] 数理・データサイエンス・AIが社会でどのように活用されているのか理解し、自らの専門分野の学びに活用することができるための基礎的素養を身につける。

[応用基礎レベル] リテラシーレベルの発展的な内容を理解し、自らの専門分野の課題解決に数理・データサイエンス・AIを応用するための基礎能力を身につける。

教育プログラムの特色

- ・ 全県大生（四大・短大）を対象とした開講
学部を問わず、すべての県大生がリテラシーレベル科目を履修します。
- ・ 「数理・データサイエンス・AIモデルカリキュラム」[†]に準拠した学習内容
文科省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（MDASH）」への応募を予定しています。
- ・ リテラシー科目でのノートPCの活用
個人所有のノートPCを活用した演習を行いながら、ICT活用能力の向上を図ります。

[†] 数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム策定（2020年4月）
http://www.mi.u-tokyo.ac.jp/consortium/pdf/model_literacy.pdf